

心理学・教育学委員会分科会の設置について

分科会等名： 実験社会科学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	心理学・教育学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	近年の社会科学では、実験がさまざまな分野を通底する共通の方法論として注目を集めている。心理学において実験は長い歴史をもつが、経済学や政治学における実験手法の普及は、方法レベルでの共有を出発点として、協力、信頼、共感、公正といった心理学とほかの社会科学が共有するコアの問題群を軸に、分野の壁を越えた共通の概念枠組みの必要性を浮かび上がらせている。本分科会ではこうした共通の概念枠組みを探る目的で、心理学とほかの社会科学の連携をはかる。本分科会は、今日的な問題の解決・改善に資する方向で、実験を中心とする実証的研究者と規範理論を中心とする研究者をつなぐ学際的なプラットフォームを作る。
4	審議事項	実証と規範に共通する概念枠組みを形成し、格差や公正などの問題群に対するアプローチについての審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	